


〈令和3年度〉ミライカナエル活動サポート事業 スタート支援コース

団体名	NPO 法人 紙芝居 Project
事業名	「音楽あふれる紙芝居公演」事業
補助金額	200,000円
<b>事業の目的</b>	
藤沢市内の保育園・幼稚園・介護施設・児童福祉施設を巡回して、観覧機会の激減した児童や要介護者に向け、生演奏（弦・打楽器）付きの紙芝居公演鑑賞を楽しんでもらう。	
<b>事業の内容と成果・効果</b>	
<p>＜事業の経過と内容＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症拡散防止の為、公演者人数の削減として「音楽」は、弦楽器、打楽器を用いたオリジナル音楽を録音したものを活用する事とし、紙芝居師のみの公演内容に変更する。また、訪問する紙芝居師は、フェイスシールドなど新型コロナ感染対策を徹底したうえで、保育園で紙芝居口演を行うこととした。</li> <li>・10月に紙芝居「江島縁起」と、12月にそれに合わせた音楽が完成。</li> <li>・民話の伝承者でもある江島神社から、普及の要請・公認を得た。龍口寺からも承諾を得た。</li> <li>・新型コロナの感染状況を鑑みて、野外イベントは中止したものの、当初予定していた10施設を超える保育園から口演依頼があり、15施設で実施することにした。しかし、オミクロン株の流行により、追加した5施設分は次年度へと延期した。</li> <li>・2021年10月～2022年3月までの期間で、10施設547名（園児441名、職員106名）に向けて、音楽のある紙芝居口演を行った。</li> </ul> <p>＜成果・効果＞</p> <p>①有用性：園児たちに対する情操教育として、適切な効果が得られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・物語と音楽を通じて、感受性を育むことが出来た。</li> <li>・普段とは違う「特別な体験」を通じて、心の豊かさを育み、文化芸術に親しむことが出来た。</li> <li>・地元の民話を知り、郷土に対する愛着や歴史に対する理解を深めることが出来た。「江島縁起」の認知度は低く、地元の方でも「初めて見た」との感想をいただいた。地元民話の普及に絶大な効果が得られた。</li> </ul> <p>②需要：その対象者・場所が、全年齢・全エリアに求められていた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園児だけでなく、職員も感銘・勉強になったとの感想をいただき、関連施設（介護・障害）でも検討していただきたいと提案を受けた。</li> </ul> <p>コロナ禍でこのような機会を失われていた事もあり、想定以上の効果が得られていると実感する。</p>	
	
<p>（写真右・左）「江島縁起」の紙芝居口演を保育園で行ったときの様子</p>	
<b>事業を実施しての課題</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・継続を鑑みた際の費用（紙芝居師への報酬）問題。</li> <li>・紙芝居の読み語り者育成講座の“機会”が少ない事。</li> <li>・口演を希望する施設が、どこに依頼をして良いのか分からない事例がある。</li> <li>・「動画」は、どの程度 実際の公演の感動を“再現”出来るのか。</li> </ul>	